









ことば遊び ～音さがしをしよう！～

前回の第4号では、ことばの音の数だけ手を叩き、ことばは「音がいくつか集まってできている」ことを知る遊びを紹介しました。例えば、「」は、「さ」「か」「な」と音が3つ集まっています。




今回は、ことばの最初の音や最後の音、中に挟まっている音など、音を探す遊びを紹介します。例えば、「」であれば、「さ」「か」「な」と、音が3つに分かれることが分かります。最初の音は「さ」、最後の音は「な」、中に挟まっている音は「か」と音を探すことができます。

音がいくつ並んでいるのか、最初や最後の音が何かを見つけることで、しりとり遊びができるようになります。まずは、音がいくつあるのかを見つけて、次に、最初や最後、中に挟まっている音を探してみましょう！

★音さがしをしよう！

	○ ○ ○
	○ ○ ○
	○ ○ ○
	○ ○ ○

最初と最後の○は、どんな音が隠れているかな？
音を見つけたら、お家の人に書いてもらおう！

	○ ○ ○ ○
	○ ○ ○ ○
	○ ○ ○ ○ ○

最後の音を探せたら、しりとり遊びにも挑戦しよう！

わらべうたであそぼう

先月に続いて「手遊び歌」で遊んでみましょう。筆者も昔早口で歌って友達と遊びました。誰かと同じ動きをするのは集団行動の第一歩です。

子どもが幼い時には親が真似て、発声や行為の反復・強化をしています。年齢があがると子どもが真似をしたりリズムを合わせていきます。『人に合わせる』行為が、注視力・聞く力を育て、自己コントロール・協調性へとつながっていきます。楽しく遊びながら学びの基礎力を育てていきましょう。

ちゃちゃつぽ	ちゃつぽ♪
ソ ラ ソソ	ラ ミミ
ちゃつぽにゃ	ふたがない♪
ラ ソソソ	ララ ラソラ
そこをとって	ふたにしる
ラララ ソソ	ラララソラ

上に被せた絵



遊び方

- ①グーを緩めに作り、茶壺になります。
- ②もう片方の手のひらをふたや底ふたにします。(上→下)
- ③上下にふたをした後グーになる手が反対になり繰り返し
※ 最後ふたが出来て終わり。慣れたら早く動かし“間違えた人は誰”勝負しても楽しいです。

幼児教育センターは、就学前から小学校教育へつなぎます。
夢と希望のもてる たからっこを

応援します！

宝塚市教育委員会 幼児教育センター

〒665-8665 宝塚市東洋町1-1

電話 0797-71-1141(市役所)

0797-77-2132(直通)

FAX 0797-71-1891

E-mail m-takarazuka0289@city.takarazuka.lg.jp



★ 発達、就園・就学等の相談がありましたら、上記にご連絡ください。